

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 農業・農業者応援プラン

JA名 JAバンク滋賀（滋賀県）

1 動機 (経緯)	<p>政府は、成長戦略の目玉として農業改革を決定し、「農林水産業・地域の活力創造プラン」等において、農家所得を今後10年で倍増させることを目指しています。また、JAグループも、農協改革が議論される中、総合事業の展開により、農業者の競争力強化、農業者の所得増大、地域の活性化に取り組むこととしています。</p> <p>これらの目標達成に向け農業者を支援するために、「近畿の水がめ」である琵琶湖を有し、「近江米」の産地としての「滋賀」の農業を支える「JAバンク滋賀」と、全国でも有数の都市であり一大消費地である「京都」を有し、「京野菜」など伝統野菜の生産地である「京都」の農業を支える「JAバンク京都」が、それぞれの特性を活かし「協同」の取組みとして連携することで「京滋の農業と農業者」を金融面から積極的な支援を行い、強い農業の創造を目的に行うものです。</p>
2 概要	<p>取組期間 平成27年度から平成36年度の10年間</p> <p>支援対象事業規模 総額175億円(10年間) (融資実行等目標額)</p> <p>対策費 総額5億円(10年間)</p> <p>(1) プロジェクトチーム組成 JAバンク滋賀とJAバンク京都でプロジェクトチームを組織し、取組みの検証や、新たな取組みの検討等を継続する</p> <p>(2) 経営安定化対策【事業規模165億円、対策費430百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業融資にかかる利子補給の実施(JAバンク利子補給後の延長)</li> <li>・農業融資にかかる基金協会保証料の助成</li> <li>・大規模農業法人等への低利融資対応</li> <li>・簡便・スピーディな審査による短期運転資金創設</li> </ul> <p>(3) 就農支援対策【事業規模10億円、対策費20百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農資金の新設</li> </ul> <p>(4) 集落営農組織活性化対策【対策費50百万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA農産物直売所への助成</li> <li>・個人や集落営農組合の法人化にかかる費用の一部助成</li> </ul>
3 成果 (効果)	いずれも、平成27年度からの取組みであるため、平成26年度末での実績はありません。
4 今後の 予定(課題)	具体的な取組み内容の決定とPRの実施、および実績管理と対外発信。